

病気に強く、作りやすい

ポトフ・ルフレ

リーキ



幕別町の小笠原農園(代表:小笠原保様)はリーキを3品種で1ha栽培しています。「ポトフ・ルフレ」は太さと軟白部の長さのバランスが良く、発芽が良く生育が揃うところが気に入っています。移植の場合、欠株があると苗の差し替えをしなければならないため、発芽率は重要です。出荷先は業務用のビシソワーズの原料供給のほか、ホテル向けや直場所での販売です。

奥様の美奈子様が作ったレシピで、リーキを使ったスープも委託製造しています。

2020年夏からは畑の近くにカフェを開いて、野菜販売も行っています。

「ポトフ・ルフレ」の生育と評価

播種日：2019年3月6日、定植日：5月11日 ヤンマーネギ移植機使用、収穫日：10月下旬～
 栽植密度：株間15cm×条間90cm 施肥量N:P:K=10:13:9(Kg/10a)



7月11日:1回目の土寄せ後



10月17日:生育が良く揃う



10月下旬から根切りを行い収穫します。



リーキとゆりねのほっこりポタージュのレシピ。
直売所やイベントで販売しています。



弊社農場での展示の様子。
軟白部の長さは20cm以上あります。

歩留まりの高い「ポトフ・ルフレ」、葉色が濃いので貯蔵にも向きます。